

# 平成31年度介護保険特別会計当初予算額

(単位:千円)

歳 入	予 算 額	歳 出	予 算 額
1 保 險 料	146,834	1 総 務 費	17,453
2 使 用 料 及 び 手 数 料	35	2 保 險 給 付 費	581,383
3 国 庫 支 出 金	121,894	3 地 域 支 援 事 業 費	34,522
4 支 払 基 金 交 付 金	162,615	6 基 金 積 立 金	19
5 県 支 出 金	86,724	7 公 債 費	2
6 財 産 収 入	15	8 諸 支 出 金	103
7 繰 入 金	117,857	9 繰 出 金	1
8 繰 越 金	1	10 予 備 費	5,517
9 諸 収 入	3,025		
歳 入 合 計	639,000	歳 出 合 計	639,000

## 2019年度介護保険特別会計 予算の概要

2019年度は第7期介護保険事業計画の次年度です。前年から引き続き、“地域づくり”の視点での地域支援事業を推進し、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう、要介護状態の重度化防止や、介護予防を推進するため、多くの地域関連機関と連携していきます。また、計画書に記載した内容やサービス量が妥当であったか等、給付状況をみて検証することも必要になります。

歳入では、計画書標準給費 588,118 円を基に、1号被保険者保険料を 146,194 千円（前年比約 10%増）としました。国介護給付費負担金は、109,641 千円（約 10%増）、地域支援事業交付金は、10,452 千円（約 15%増）、2号介護納付金は 158,792 千円（約 8%増）県介護給付費負担金は、81,497 千円（約 7%増）としました。標準給付費が前年比約 8%増額となるため、主だった収入は増額となります。また、財政調整交付金の不足分については、負担割合 5.0%のところ、約 0.17%のみの交付が見込まれるため、介護保険基金から平準して 22,000 千円繰り入れることとしました。

歳出では、第7期の計画に基づき、今年度も地域支援事業で町独自の介護予防・生活支援サービス事業（総合事業）を実施します。「いきがいデイサービス」を緩和した基準による通所サービスとして、「筋力アップの週2回コースの教室」を短期集中予防サービスとし、居宅介護サービス事業（総合）に 12,644 千円を計上しています。また、包括的支援事業では、在宅医療・介護連携推進事業を継続、認知症地域支援推進員及び認知症初期集中支援チームの活動の充実、生活支援コーディネーター、社会福祉協議会と連携をとりながら“地域の包括ケアシステムの構築”を図っていきます。

### 重点事業

番号	事業名	当初予算	前年度予算	比較増減
1	居宅介護サービス事業（総合）	12,644 千円	8,571 千円	4,073 千円増
2	高額介護サービス給付事業	9,000 千円	8,000 千円	1,000 千円増
3	地域密着型サービス事業	86,671 千円	80,444 千円	6,227 千円増
4	特定入所者介護サービス事業	11,000 千円	10,000 千円	1,000 千円増
5	居宅介護サービス給付事業	281,358 千円	249,023 千円	32,335 千円増